

## 第2回 メソポタミア文明

### 1 オリентとメソポタミア文明

- ・( )とは主に( )と( )を合わせた地域のことで、「日の昇るところ」という意味であり、現在の中東地域をさす。
- ・雨が少なく気温が高いが、大河の流域では灌漑農業が発達し高度な文明が発達した。

- ・メソポタミアとは「川の間地域」という意味である。
- ※( )と( )の流域。
- ・( )と呼ばれる豊かな地域であった。
- ・開放的な地形のため、諸民族・国家の興亡が激しかった。
- ・各地に階級のある都市国家が成立し、( )が行われた。



ティグリス川  
現在のトルコからイラクにかけて流れている。イラクにはちょっとまだ行けないなあ。

☆( ) (前 3000 年ころ～?)

中心地…( )・( )・( ) など

- ・民族系統不明のシュメール人が各地に都市国家を建設した。

#### <シュメールの文化>

- ・( )を使用し、( )などに刻んだ。  
→シュメール人が滅んだ後も、メソポタミア地域で広く使用された。
- ・最古の文学作品である『  
』は、この時代に原型が作られた。
- ・宗教的には多神教であり、( )という塔(聖塔)を都市に建設した。
- ・月の満ち欠けを基準にする( )を使用した。  
→閏月を入れて季節のずれを修正する太陰太陽暦も併用されていた。
- ・( )を発明し、1週間を( )と決めた。



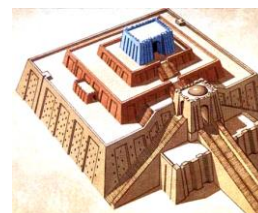
楔形文字

粘土板に葦の茎などを押しつけて書いた。メソポタミアでは、アケメネス朝ペルシアの滅亡まで使用された。



ウルのスタンダード

前 2500 年くらいに作られたとされる。スタンダードとは軍旗のこと。木のパネルに石灰岩やラピスラズリがはめ込まれている。



ジググラト

シュメール時代から作られたが、有名なのは新バビロニア時代に作られたもの。バベルの塔のモデルとなったことで知られる。



サルゴン1世  
ひげを編んでいるのが特徴。彼は世界史で最初に登場する個人である。

☆( ) (前 24 世紀ころ)

- ・シュメール人の力が衰退した後、( )のアッカド人が栄えた。

◆( ) (在位 前 24 世紀ころ)

- ・アッカド王国を建国し、初めてメソポタミアを統一した。

☆( ) (前 2114 年ころ～前 2004 年ころ)

- ・シュメール人が建てた最後の王朝で、世界最古のウルナンム法典を發布した。

## 2 メソポタミアの諸国家

☆ ( ) (前 19 世紀ころ～前 16 世紀ころ)

都… ( ) ※現在のイラクにある

・セム語系の ( ) が建国し、占星術が盛んだった。

◆ ( ) (在位前 18 世紀ころ)

・第 6 代の王。メソポタミアを統一し ( ) を制定した。

<ハンムラビ法典の特色>

①… ( ) → ( )

②… ( ) → 身分法



ハンムラビ法典

右側に太陽神シャマシュ、左側にハンムラビが描かれている。復讐法は誤解されがちだが、過剰な復讐を防ぐために制定されたと言われている。イランのササで発見され、現在はフランスのルーヴル美術館で公開されている。

☆ ( ) (前 17 世紀ころ～前 12 世紀ころ)

都…ボアズキョイ (ハットウシヤ)

・ ( ) の民族が、 ( ) に建国した。

・戦車を使用したほか、 ( ) を早くから使用したとされる。

・前 16 世紀ころに ( ) を滅ぼした。

・前 12 世紀ころに謎の民族 ( ) によって滅ぼされた。



ボアズキョイ

ボアズキョイは現在廃墟になっており、城の跡だけが残っている。世界遺産にもかかわらず観光客はほとんどいなかった。考古学的な研究は今も続いている。



ヒッタイトの戦車

車輪に注目。軽量化され、スポークになっている。ヒッタイトは、現在トルコがある、小アジア(アナトリア半島)で繁栄した。



『天は赤い河のほとり』

女子中学生が古代メソポタミアにタイムスリップして、ヒッタイトの王子と恋をするという、ものすごいストーリーのマンガ。1600 万部売れた。

☆ ( ) (バビロン第 3 王朝) (前 16 世紀～前 12 世紀)

・バビロン第 1 王朝の滅亡後、メソポタミア南部を支配した。

・かつてはインド=ヨーロッパ語系とされていたが、現在は不明とされている。

☆ ( ) (前 16 世紀～前 14 世紀ころ)

・外来のミタンニ人が、先住のフルリ人などとともにメソポタミア北部に建国した。

